鴨川を未来に引き継ぐために

本冊子では、鴨川のようすに始まり、鴨川の歴史や、現在の鴨川についてみなさんと一緒に学んできました。しかし、この本でお伝えすることのできたことは、ほんの一部です。

この冊子をきっかけに、みなさんが鴨川について体験や学習を通じてさらに理解を深め、親しみを持ち、みんなで守り育て、この美しい鴨川を未来に引き継いでいってください。

「鴨川探検！再発見！」

京都府では、“鴨川”のすばらしさを、体験や観察を通して発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げることを目的に、鴨川において観察会を行っています。

夏には川の中に入って水辺の生物を観察したり、冬には渡り鳥などの観察を行うなど、鴨川の魅力に直接ふれ、みんなで楽しみながら体験学習を行っています。

「京都府鴨川条例」

鴨川は、美しい自然や景色に恵まれ、人々に愛され、憩いの場として利用されている反面、放置自転車や打ち上げ花火、落書きなど、マナーの低下による迷惑行為が見られます。このことから府民共有の貴重な財産である鴨川及び高野川について、京都市と協調して、安全かつ快適なものとして整備し、守っていくことを目的として、京都府鴨川条例を制定しました。（平成19年7月10日公布）

鴨川観察ノート

観察名	
観察日	平成　　年　　月　　日【午前　　・午後　　】
天候	気温　　水位
観察場所	

川に行くときに注意すること

- 必ず大人の人と行きましょう。
- 雨が降ったときは、川に近づかないようにしましょう。
- 流れの速いところ、深くて底の見えないところ、草がおいしげっているところは、注意しましょう。
- 川を大切にするために、ゴミは必ず持ち帰りましょう。また、自然を大切にしましょう。